

ごあいさつ



会長 紅野 正裕



理事長 鈴木 俊一

皆さま方には、平素より沼津信用金庫をお引き立ていただきまして、心より感謝を申し上げます。

本年も当金庫に対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「沼津信用金庫レポート2025」を作成いたしました。本誌は当金庫の経営方針や業務内容、最近の業績、健全性などについてまとめてあるものです。ご高覧のうえ、当金庫の経営内容につきまして、より一層のご理解を賜れば幸いに存じます。

2024年度は、金融市場、あるいは金融機関を取り巻く環境が大きく変動した1年でありました。

金融市場においては、2024年7月の日本銀行による政策金利引き上げのタイミングと米国景気減速懸念が重なり円高ドル安が加速、これを受けて東京市場では日経平均株価が過去最大の下落幅を記録するなど値動きの激しい状況が続きました。また、2025年1月には日本銀行が追加利上げを実施したことで、わが国においても「金利のある世界」が復活し、企業活動や暮らしに与える影響が出てきております。

年度の後半には米国新政権による一連の関税引き上げ政策の影響が金融市場においても大きなインパクトを与えました。大統領をはじめとする米政府高官の発言の都度、マーケット全体が大きく揺れるという不安定な状況が現在でも続いております。

このような状況下、当金庫では営業エリアにおける取引先の皆さまをご支援しつつ、地域経済の下支えができるよう引き続き注視しております。

2025年度は、当金庫の中期経営計画「Flexibility」の最終年度となります。地域の皆さま方のご支援のもとで、2025年4月に創立75周年を迎えた当金庫は、行動指針として掲げた「お客さま時間の拡充⇨お客さまと対話する機会と時間を増やすこと」と「チャレンジ&ビュー⇨高い目標に挑み続けること」について年間を通じて意識し、実践を続け、地域の課題に伝えていく所存です。

「金利のある世界」においては、上記の行動指針が特に重要になるものと考えております。預金や貸出金を中心とした金融商品の提供については、安心して沼津信用金庫とお取引していただけるよう幅広くお客さまとの接点を持つとともに、適切な商品・サービスのご提案や課題解決をサポートするためのコンサルティング機能の充実をますます図ってまいります。

同時に「サステナビリティ経営」についての取り組みを強化しております。沼津信用金庫では、安定した金融サービスを継続的に行うための基本として一人ひとりの職員を大切にしておりますが、企業文化の中に「人的資本経営」や「コーポレートガバナンス」の考え方を浸透させることで、さらに魅力的で働きやすい環境を整備させる計画であります。

これからも役職員一同、お客さまと地域に軸足を置いた経営に努めてまいりますので、更なるご支援とご愛顧をお願い申し上げますとともに、皆さま方の益々のご健勝とご発展を心からお祈り申し上げてご挨拶とさせていただきます。

なお、「沼津信用金庫レポート2025〈資料編〉」につきましては、当金庫のホームページ上に掲載しておりますので、お手数ではございますがご確認いただければ幸いに存じます。

2025年7月

理事長 鈴木 俊一

企業理念

ぬましんは、地域のみなさまとともに
地域経済の発展に
積極的に取り組んでおります。

私たちの使命

地域のみなさまの夢を育て、
質の高いサービスを提供します。

「ぬましん」は、地域に密着した金融機関として、
みなさまに充実したサービスを提供していきます。
そして、地域のみなさまの夢をかたちにする
お手伝いをしていきます。

私たちの精神

お客さまとのふれあいを大切にし、
チャレンジ精神で柔軟に対応します。

「ぬましん」は、お客さまとの共感を
最も大切にします。
そして、お客さまのニーズをしっかりと把握し、
積極的に応えていきます。

私たちの姿勢

誇りとロマンを求め、
魅力あふれる企業をつくります。

「ぬましん」の職員は、
いつもお客さまに信頼されている
というプロフェッショナルの誇りを持っています。
そして、仕事にロマンと広がり求め、
働きがいのあるより良い企業をつくっていきます。

CONTENTS

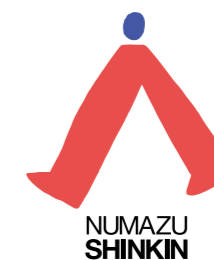
- 01 Introduction
- 05 TOPICS
- 06 「フェンシングのまち沼津」を応援
- 07 お客さまサポートサービス
- 09 ぬましんの伴走支援
「命」を繋ぐ技術を、「沼津」から。
- 11 だれもが輝ける職場を目指して
- 13 ストリートギャラリー
- 15 店舗案内

資料編はこちら

「資料編」として当金庫のホームページに
掲載しております。下記のウェブサイトから
ご覧ください。

[https://www.numashin.co.jp/about/
files/disclo_2025_shiryouhen.html](https://www.numashin.co.jp/about/files/disclo_2025_shiryouhen.html)

こちらから簡単
アクセス▶▶▶



コーポレートマークのコンセプト

当金庫のコーポレートマークは人が力強く歩く姿
をシンボライズしたもので、地域とともに発展して
いく経営姿勢や人のもつ温かさをフリーハンドで表
しています。ぬましんレッドは情熱を、ぬましんブ
ルーは調和をイメージしております。これからも、
みなさまから信頼されるパートナーとして私どもを
知っていただければ幸いです。



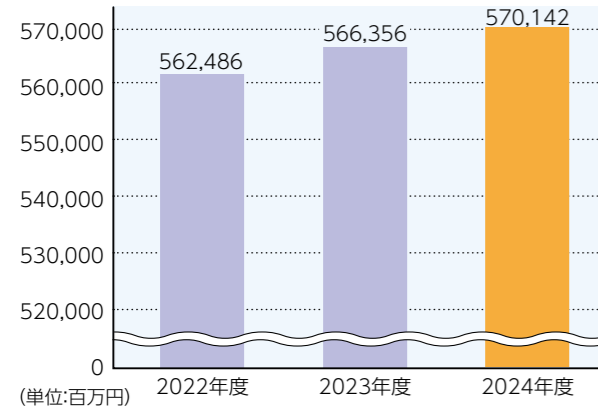
業績ハイライト

当金庫の行動指針である「お客さま時間の拡充の深化」と「チャレンジ&ビュー」の実践を通じて、地域金融機関としての役割を果たしていく所存です。

預金や貸出金を含めた金融商品の提供については、沼津信用金庫と安心してお取引していただけるようお客さまとの対話を重視し、適切な商品のご提案や課題解決をサポートするためのコンサルティング機能をますます図ってまいります。

業績

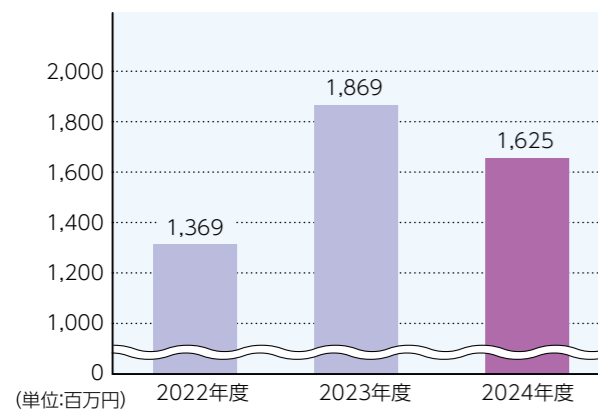
預金積金



預金積金残高 **5,701億円**

2024年度の預金積金については、要払性預金の増加により残高、期中平均残高ともに前期比で増加いたしました。期末残高は5,701億42百万円であり前期比0.66%、期中平均残高は5,672億30百万円と同0.13%増加しました。

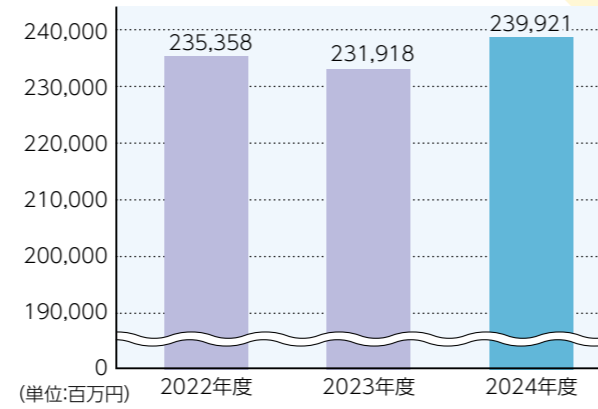
当期純利益



当期純利益 **16億25百万円**

貸出金利回りの上昇や有価証券利息配当金の増収などにより経常収益が前期比で増収となりました。一方で預金利回りの上昇や経費の増加などは利益の下押し要因でありました。当期純利益は16億25百万円と前期比2億44百万円の減益となりましたが、中期経営計画の目標値を超える最終利益を確保することができました。

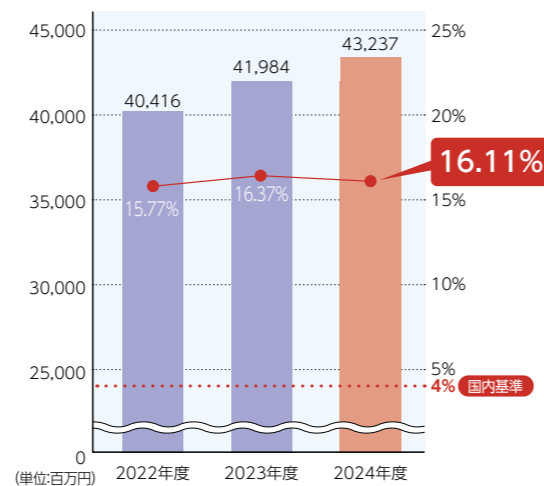
貸出金



貸出金残高 **2,399億円**

貸出金については、個人ローンや住宅ローンなどリテール分野がけん引し、期末残高は2,399億21百万円と前期比3.45%、期中平均残高は2,333億48百万円と同1.11%の増加でありました。

自己資本の額と単体自己資本比率



自己資本比率(単体ベース) **16.11%**

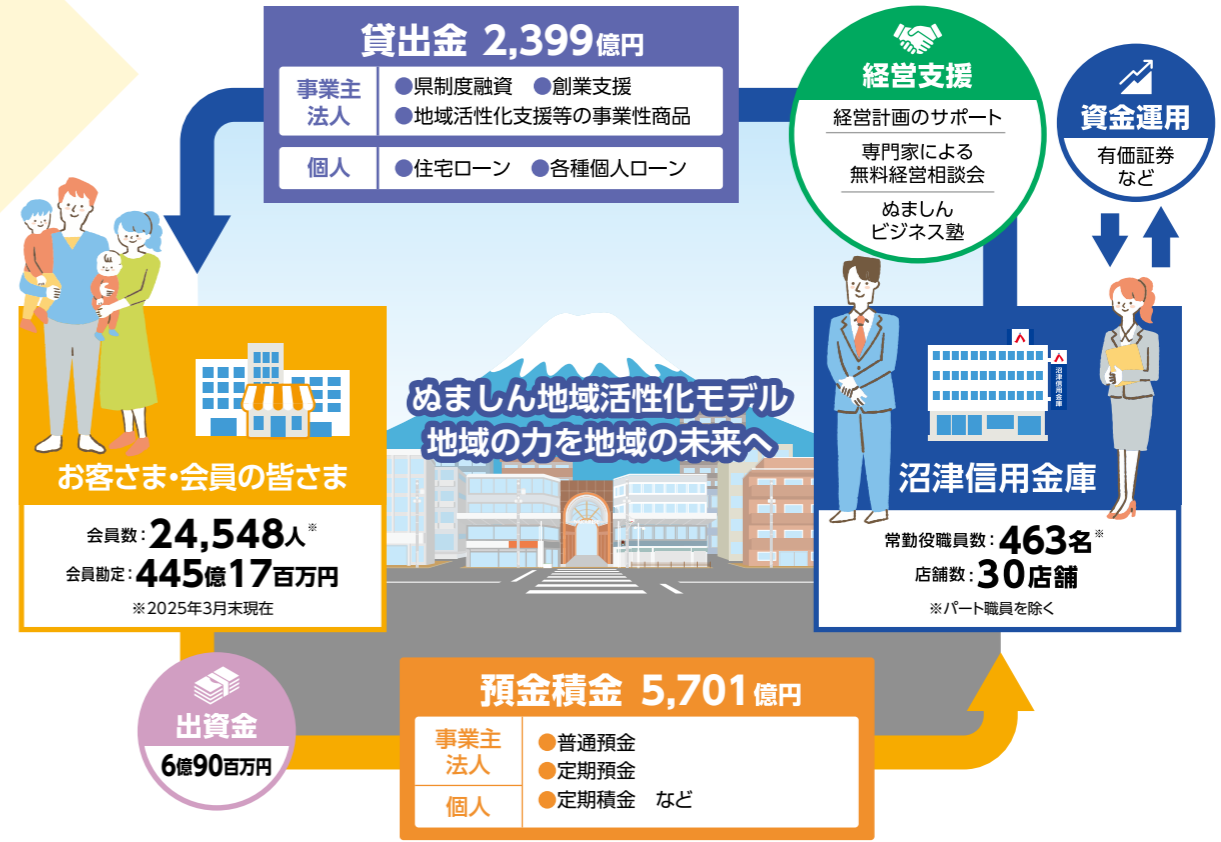
$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本の額 (出資金や利益剰余金などの合計額)}}{\text{リスク・アセット等の額の合計額}}$$

※リスク・アセットとは、リスクを有する資産（貸出金や有価証券など）をリスクの大きさに応じて掛け目を乗じ再評価した資産金額のことをいいます。



地域社会とともに

ぬましんは、皆さまに愛され、親しまれるコミュニティバンクとして、地域への資金供給、経営支援はもとより、社会的・文化的貢献にも積極的に取り組んでまいります。



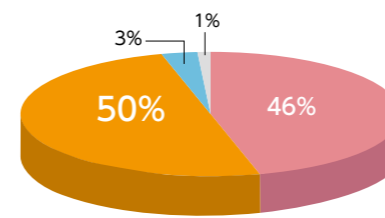
お客さま満足度向上に向けた取り組み

当金庫では、「お客さまからの信頼度・満足度の向上」を主要課題として取り組んでおります。今回、332名のお客さまにアンケートへご協力いただきました。

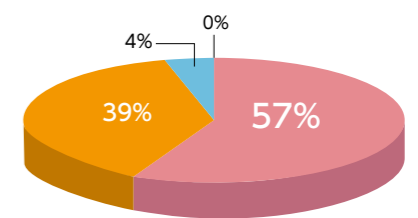
アンケート調査実施期間 / 2025年2月3日(月)～2月19日(水)

満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

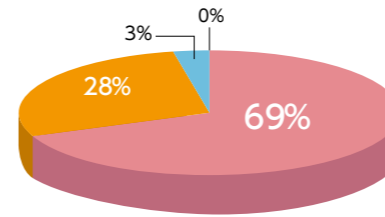
「ぬましん」の経営について



信頼性・安定感



職員の親しみやすさ・親近感



お客さまの相談(要望)への対応

